



天天有诵

日语趣味阅读

〔幽默故事篇〕

聂中华 朱薇琼 陈红 编著



大连理工大学出版社

天天有诵 日语趣味阅读

(幽默故事篇)

聂中华 朱薇琼 陈红 编著

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语趣味阅读. 幽默故事篇: 日汉对照/ 聂中华, 朱薇琼, 陈红编著. — 大连: 大连理工大学出版社, 2009. 6
(天天有诵)

ISBN 978-7-5611-4856-3

I. 日… II. ①聂…②朱…③陈… III. ①日语—汉语—对照读物②笑话—作品集—世界 IV. H369.4:I

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 073792 号

大连理工大学出版社出版

地址: 大连市软件园路 80 号 邮政编码: 116023

发行: 0411-84708842 邮购: 0411-84703636 传真: 0411-84701466

E-mail: dutp@dutp.cn URL: <http://www.dutp.cn>

大连金华光彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸: 110mm×185mm	印张: 5.25	字数: 86 千字
附件: 光盘 1 张		印数: 1~3000
2009 年 6 月第 1 版		2009 年 6 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉 张 凡	责任校对: 钟宇 郑美玲
插图绘画: 周 洁	封面绘画: 于翀
封面设计: 孙宝福	

ISBN 978-7-5611-4856-3

定 价: 18.00 元



读书的方式有两种：一是静心读，二是休闲读。

静心读就是静下心来静静地读。古时的文人骚客每每在读重要的书籍之前都要沐浴更衣，表面上看这只是一种仪式，但其真正的作用就是为了求得心静。

3

——举行仪式表示诚心和诚意。一个人如果诚心诚意去读书，心自然就会静下来。

——通过沐浴更衣，身体就放松了，身体放松了心就更容易静下来。

心静下来，就开始读书了。

心静下来，书就能读出味道来。

书只有读出味道来，才算读好。

但是，人不能总是这样静心地去读书。

首先，这样读书很辛苦；其次，对现今的多数人来说，读书只是对其工作和生活的一种补充，他们也只是在需要的时候才采用静心读的方法。



式；再者，也不是所有的书都值得或需要静心去读。所以也不需要总是这样静心地去读书。

但书总是要读的。

这时的读法可以采取休闲读的方式。

休闲读，顾名思义，重点是休闲，其次是读。

这种读法对书只求其表而不求其深刻。这看似不妥，但实际上也没什么不好的。

对大多数人来说，读书只是对其工作和生活的一种补充，既然是补充就没有必要时时刻刻都把读书看成是一件多么神圣的事。书，只要你读，总是有益的。

本书选编的笑话故事你可以静心读，读出它的内涵；也可以休闲读，读完一笑了之，让自己的心情放松。

编著者

2009年4月

于浙江工商大学



1. 寒い国 1
寒冷地帯
2. ことばの節約 3
节约言辞
3. 切り落とす 6
砍掉
4. 見世物 9
杂耍
5. 馬ぎらい 13
讨厌马
6. 鐐のねだん 16
护手的价钱
7. 鑢と薬 19
锉刀与药
8. 泥坊や一い 23
小偷呀
9. 三センチほど 26
三厘米左右



10. 人ちがい 29
认错人
11. 門札 32
门牌
12. 用心がわるい 34
不够谨慎
13. 薬缶 37
药罐
14. 花売り 41
卖花
15. 馬刀貝 45
竹蛏
- 6 16. あんま 50
按摩
17. 江戸っ子うなぎ 53
江戸小鰻鱼
18. 蠟燭蒲鉾 57
蜡烛鱼糕
19. 貸家札 61
招租牌
20. 吝屋 64
吝啬鬼
21. 狩人 67
猎户
22. たこあげ 70
放风筝



23. 雉子と雀 73
山鸡与麻雀
24. 逃げるのが勝 76
逃者为胜
25. 走りじまん 78
以跑步为豪
26. めがね 80
眼镜
27. 水泳の指南 83
游泳指南
28. 床を取れ 86
铺床
29. きらず屋 90
豆腐渣店
30. 「し」の字嫌い 93
讨厌“し”字
31. 乞食のじまん話 97
乞丐们的骄傲
32. 化け物の屋敷 100
鬼屋
33. 木刀売り 104
卖木刀
34. 親の売り買い 107
买卖父母
35. 遠い火事 110
远处的火灾



36. 馬鹿と利口112
笨和聪明
37. 誕生日114
生日
38. 聞き違い (一)117
听错 (一)
39. 聞き違い (二)120
听错 (二)
40. 聞き違い (三)123
听错 (三)
41. もらっておいた126
拿过来
42. 槍129
矛
43. 三人の商人132
三个商人
44. 寝小便137
尿床
45. お灯明を口で消す141
用嘴吹灭佛灯
46. どうもこうも147
那也这也
47. 捨て大黒155
被抛弃的财神



寒い国

「ご主人のお国は、寒いところだと、うけたまわっておりますが…」

▶ 1

「はい、さようでございます。寒中などは、箸をお膳におきますと、もうすぐにお膳にこおりついて、食べることができません。ちょっと話をしても、話が壁にこおりつきます。そこで、寒中の話は、みんな壁にこおりついておりますよ。」

「へーえ、すると春になると、さぞかしやかましいことで、ございましょうな。」

壁にこおりつく

凍在牆壁上

さぞかし

想必、一定



快乐译站

寒冷地带

“听说您丈夫的老家十分寒冷……”

“是，是的。三九天里，筷子一伸到饭菜里，立刻就冻在饭菜里，没法吃了。稍微说几句话，话就冻在墙壁上了。所以，三九天里说的话都冻在墙壁上了。”

“啊？那要是到春天，一定很吵吧？”

2

文化采风

假名暗示的性格和命运

【あ/a】

这一发音，在好的方面意味着，性格积极向上，有坚强的意志和担任领导的素质与能力，凭借意志和耐力，可能会慢慢地走向成功。在坏的方面则意味着，固执己见，强加于人，独断专行，容易招人讨厌，从而遭到孤立。并且有争强好胜、爱慕虚荣的表现。女性不够可爱，倾向于男性气质。



2. ことばの節約

ある家で、奉公人^{ほうこうにん}をやといいました。

ところが、この男^{おとこ}はたいへんな倅^{けんやく}約家^かで、何事^{なにごと}によらず簡略^{かんりやく}にする癖^{くせ}がありました。たとえば、「こんにやく」は「こにやく」、「とうふ」は「とふ」と、一字^{いちじ}ずつはぶいて言うのです。

ある時^{とき}のことでした。主人^{しゅじん}から、「麩^ふを買^かって来^きなさい。」と言^いい付^つけられますと、「へい…」と、すぐ^{はし}に走^いって行^いきましたが、「はーて、これを何^{なに}と言って、買^かって来る



んだろうかしら。」と、主人は後^{あと}からついて行って、聞^きいていました。

すると、男は何も言わないで、錢^{ぜに}を「ポン」とほお^だり出しました。

快乐译站

节约言辞

有户人家雇了个仆人。

可是，这男仆人十分节约，有把凡事都简而化之的怪癖。比如，他喜欢缩减一个字说话，把“こんにやく”说成“こにやく”，把“とうふ”说成“とふ”。

某一天，主人吩咐他：“给我买些麦糠来。”他“哎。”地应了一声马上跑出去了。主人好奇道：“哎？这次他会说什么词把麦糠买回来呢？”于是跟了出去。

然而，这次男仆人什么都没有说，把硬币“砰”地抛了出去。

ほおり出す

抛出

▲ 文化采风

假名暗示的性格和命运

【い/i】

这一发音，在好的方面意味着，因性格稳重、待人和气而受人欢迎，自己的人生及工作因此而受益。在工作上有积极性，并且一般不会拒绝别人的委托。在坏的方面则意味着，往往因性格消极而使好运难成，有时容易被人利用而蒙受损失。如不小心，可能会因男女之事贻误终身。





3. 切り落とす

おどけ^{もの}者がありました。

⑥ おおさか てんのうじ いし とり い み あ
大阪の天王寺の、石の鳥居を見上げな
がら、「こんな^{とり い}鳥居は、ぞうさもなく^き切り
落^おとしてみせるわい。」と、言^いいました。

これをその傍^{かたわ}らで、聞^きいていた者^{もの}が、「ア
ホいうな。そんなこと、でけやへん。」と、
あらそ^あは^はじ^じめました。

すると、男は、「よし…、よう見ておれ。」
と、さっそく鳥居にのぼって、腰^{こし}から^{きり}錐
を^ぬだ^だし^{した}と、下^{した}に落^おとしました。

切り落とす

砍掉、剪掉



そして、^{おおわら}大笑いをしながら、「フッハッ
ハ…、どうだい、鳥居を^{きり お}銚落とした^注だろ
う。」

快乐译站

砍掉

有个滑稽的人。

他边望着大阪天王寺的石头牌坊边说道：“这
样的牌坊，我可以毫不费力地砍掉给你们看看。”

在一旁听到这话的人开始和他争执起来：“别
傻了，那怎么做得到呢？”

于是，那男的说：“好……，你们看好了。”说
完就立刻爬上了牌坊，从腰间拔出锥子扔了下去。

然后，他大笑道：“哇哈哈……，怎么样？锥
子从牌坊上掉下去了吧。”

抜き出す

拔出

注 日语中“锥子掉落”和“砍掉”的发音相同。



▲ 文化采风

假名暗示的性格和命运

【う /u】

这一发音，在好的方面意味着，一丝不苟，热情周到，责任心强。处理事务性工作的能力很强，能慢慢地出人头地。在坏的方面则意味着，不宜承担计划性强的重大任务和做领导。若不留心，

8 可能会因经济问题患神经衰弱。

